

2020 年度塑性加工学会 東北・北海道支部 若手研究発表会 発表リスト (2020/11/13 版)

※前半は奇数、後半は偶数番号が発表

Room 1 (部屋の URL は参加者のみに送付)

- P1 金属プレス加工部品の製造開発メーカー (株) ウチダソーキのご紹介 (仮題)
株式会社ウチダソーキ 齊藤安治
- P2 Internal state variables モデルを用いた Alloy 720Li の流動応力モデリング
東北大学 中村 丞
- P3 温度とひずみ速度を考慮した端面拘束圧縮試験を用いた GMT モデルの同定
山形大学 千葉龍平
- P4 電着樹脂含浸法における加熱条件が複合材料の力学特性に及ぼす影響
北海道大学 橋本直暉
- P5 多変数最適化による非線形構成モデルのパラメータ同定
北海道大学 水沼千尋
- P6 Ti-6Al-4V 合金粉末の表面酸化皮膜の電気的性質に及ぼす力学的刺激の効果
東北大学 助川彩音
- P7 マイクロ引下げ法による高融点金属細線の作製とその応用
株式会社 C&A (東北大学) 村上力輝斗
- P8 強ひずみ加工を施した極低炭素鋼におけるひずみ速度依存性の調査
山形大学 高橋 知己

Room 2

- P9 電子ビーム積層造形法で作製した Al-Mg-Sc-Zr 系合金のミクロ組織と機械的特性
東北大学 添田和優
- P10 Co 基超合金の熱間鍛造による γ' 相の析出形態への影響
東北大学 廣川大樹
- P11 強ひずみ加工を施した Al-Mg 合金における応力緩和現象の調査
山形大学 戸島一貴
- P12 RBF ネットワークを用いた逐次近似応答曲面による部分配向複合材の多目的最適化
北海道大学 中谷翔太
- P13 アルミニウムの非単調引張試験時の応力ひずみ曲線と転移密度ベースモデル
東北大学 野口太生
- P14 強ひずみ加工を施した IF 鋼における組織と力学特性の関係
山形大学 藤井遼介
- P15 炭素繊維の繊維方向を制御したアルミニウム基複合材料の開発
秋田大学 杉本悠希
- P16 The effect of process conditions on the microstructure of CoCrWMo alloy fabricated by electron beam melting
東北大学 李晨光

Room 3

P17 Optimal forging conditions for ideal strength design: Dynamic recrystallization and strength modeling

東北大学 WU LIBERTY

P18 Cu-Al 合金少結晶板の変形挙動と有限要素多結晶モデリング

東北大学 橋本一輝

P19 微小 SAC はんだ試験片の疲労寿命に対する初晶 Sn の分布形態の影響

秋田大学 菅 絢一郎

P20 プラズマ回転電極法における粉末粒径に及ぼすプロセス条件の影響

東北大学 沼田春子

P21 AC4C 合金の加工圧延における機械的特性の変化

山形大学 塩澤 南

P22 IMC 層を有する複合材料型 Cu 線を用いた Cu_3Sn の引張特性評価

秋田大学 大森誉之

P23 自己拡張ステントの構成材料を考慮した構造最適化

北海道大学 嘉陽侑人

実施スケジュール(案)

13:00 開会・支部長挨拶

13:10 使用方法のガイダンス

13:20 前半のポスター発表

15:20 前半終了

休憩・集合写真撮影・ポスター発表者入替え

15:30 後半のポスター発表

17:30 後半終了